

Rotary 八尾ロータリークラブ 会報

2016
vol.56
No.18

11/9



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



八尾RCバナーの主旨
「我々のクラブは、老いも若きも
相手を敬愛し、和気あいあい、
楽しいクラブライフを送っている
ことが誇りであります」

国際ロータリー テーマ

**人類に奉仕する
ロータリー**

国際ロータリー 会長 ジョン・ジャーム

八尾ロータリークラブ テーマ

**奉仕への情熱と創意を
積み重ね、品格を高めよう**

会長 山本 昌市

国際ロータリー 第2660地区 テーマ

**The Ideal of Service
ロータリーの根幹精神**

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー 松本 進也

第2700回 例会 プログラム

- ▼開 会 「点 鐘」
- ▼ロータリーソング「四つのテスト」
- ▼ビジターの紹介
八尾中央ロータリークラブ
会長 藤木良顕様
青少年奉仕副委員長 近田直人様
- ▼出席報告
- ▼ロータリーの友紹介
クラブ広報委員会 吉本憲司委員
- ▼その他の報告
- ▼会務報告
「会長の時間」「幹事の時間」
- ▼SAA報告 ニコニコ箱
- ▼卓 話
「体罰について」
八尾中央ロータリークラブ
青少年奉仕副委員長 近田直人様
- ▼閉 会 「点 鐘」

▼卓話予告

11/16 「ボランティア活動を通
して見たミャンマーの変遷」

惠美奈 博光様

11/30 「私と野球」

八尾東ロータリークラブ
プログラム・会報委員長
上山惣太様

会 長 の 時 間

文化の日

霜月に入り、明日は11月3日文化の日で
ございます。古来より人類は、文明「人間の
技術的・物質的所産」を築き上げ、文化「人
間の精神活動の成果・宗教・道徳・学芸な
どの精神的所産」を作り上げてきました。

人々の叡智によって進化・発展させ、生
活に潤いを持たせ、お互いを理解し尊敬し、
平等な社会の実現に向かって努力する事
も、そのあらわれです。

ところが技術開発によって得られた文明
は、時として、文化によって間違った方向に
ひずめ、進められる事があります。開発し、
向上させ、作るのも人であれば、使用し、活
用するのも人であります。その人が、目指す
方向を間違えればどのような事が起こるで
しょうか。

原子核等、開発された意義は大きいので
すが、使われ方の、問題に関心が寄せられ
ています。犯罪や権力の誇示に悪用され、
破滅の道へと化してゆきます。

発明されたものを利用し、それによって問
題が起こる。その問題を解決しようとして、
新たなものが開発される。しかしそれによっ
て、また考えもしなかった問題が起こってき
ます。文明の発展には、大きな循環がある
ように思います。社会の機能がうまく稼働し
ていれば良いのですが、権力や個人的利
益を求めると、それを逸脱する人が必ず出

できます。これは世の常、人の常、営々として培われてきた、悪しき文化です。戦争、貧困、人為災害が絶えません。

数年前よりイノシシやサルによる農作物の被害が増加しています。最近では、熊があらちこちで出没しております。特に農村は昔とは環境が随分変わったと思います。動物と人間の住む世界の緩衝地帯が開発により無くなり、動物が追いやられているのです。

しかし同時に、人間も自ら住む場所を狭めています。原子力発電所の事故により、人間の生活環境が奪われ、多くの原発を抱えるこの日本でまた同じ事故が起これば、私たちは、住む場所を失ってしまいます。世界中至る所で人類自らの営みによって人間の住む世界を狭くしています。

国境には軍隊や基地を置き、戦争や紛争で難民の人々が増え、国境を超えれば不法入国者扱いで、動物と同じような状況に人間を追い詰め、国際的な問題となっています。

必要は発明の母といわれる如く、世の中には、便利で必要な物が身近にあります。かつては必要でしたが、時と共に無駄になったものや不必要な物も、多く存在します。

人間の一生はたかが80年あまり、しかし、世代がつながることによって、営々と存在し続けます。近代化の波に洗われた19世紀から20世紀、地球環境は著しく変化してきました。

先人達が長い時間をかけて引き継がれてきた文明・文化です。現在、技術やインターネットの普及により選択肢が多すぎる状況が生まれています。近代が追究したのは、利便性であり身体的快をもたらすものばかりです。

そこに不足していたのは、人間が本来持っている身体性と精神性だと思います。最

も身近な自然は人そのもの、人間の身体こそ自然ではないでしょうか。

そしてモノの豊かさの先に心の充実を求め、足りるを、知る世界観が、求められるとおもいます。文明、文化はテクノロジーと共に変わります。

その結果私たちは、流され、本質を見失っています。自分で優先順位を決めなければ他人の言いなりになってしまいます。私達の存在する今の状況をこれ以上悪化させない為にも、社会構造の大きな転換を、乗り越える時期に来ているのではないのでしょうか。

幹事報告

▼本日例会後、理事会を開催します。

▼本日例会後、指名委員会を開催します。委員の方は出席願います。

▼4日、IM第4組の会長・幹事会が開催されます。

▼5日、地区の米山ふれあいスピーチコンテストが開かれ、松井・宮川会員、奨学生の三宅君が出席されます。

その他の報告

▼米山奨学生・三宅 建 様

息子は3ヶ月になり、元気に育っております。

先日、英語教育会に論文を提出したのですが、来年3月に学会の発表でアメリカへ行く予定です。これも奨学金で研究した成果と、感謝しております。

また週末の米山ふれあいスピーチコンテストにも参加します。ご支援、本当にありがとうございます。

▼クラブ研修委員会・

宇野 泰正 委員長

16日に研修会をオ・セイリュウで開催します。多数の参加をお願いします。

卓 話

「ロータリー財団月間に因んで」

▼ロータリー財団委員会・

松村 康司 委員長

ポール・ハリス(弁護士)、シルベスター・シール(石炭商・初代会長)、ガスターバス・ローア(鉱山技師)、ハイラム・ショーレー(仕立業)によって1905年に設立されたロータリーの目的は当時、「1. 会員の事業上の利益拡大」と「2. 親睦」の2つだけでしたが、1907年にドナルド・カーターの“入会拒否事件”が発生します。



ロータリーに勧誘されたとき彼は「自分たちだけが楽しいクラブは長続きしない。人の尊敬と信頼を受けない団体は、継続しない」と指摘します。

このいきさつをきっかけに「3. シカゴの利益を追求し、市民としての誇りと忠誠心を広める」という3つめの目的が追加されました。

これにより「He profits most who serves best. (最も奉仕するものが最も報われる)」という奉仕の概念が芽生えました。

彼らはシカゴの町になかった公衆トイレの設置や、貧民街に食べ物の入ったバスケットを届けるという活動を行いました。

先日の山片様(東大阪みどりRC)の卓話で「1927年まで社会奉仕の概念はない」とのことでしたが、「社会への貢献が重要である」という考えが加わったのです。

RCはやがて海外へも広まり、発足12年後の1917年には、すでに約300のクラブに約3万人の会員を擁するまでに成長しました。

この時のアーチ・クランフRI会長が国際大会で「全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何か良いことをしよう」と、前身となる国際ロータリー連合会基

金が設立されました。

1927年に寄付の受付が可能になるように定款が改正され翌年、ロータリー傘下の別組織として「ロータリー財団」に発展しました。初代管理委員長は、アーチ・クランフ元会長でした。

財団はRI会長が任命しRI理事会が承認した15人の管理委員会が運営しています。

財団の目的は「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善平和を達成できるようにすること」です。

1930年に補助金制度として国際障害児協会で500ドルを寄付し、1947年に奨学金制度が導入されました。

1947年、ポール・ハリスの逝去で寄せられた130万ドル(4億6800万円)の寄付金をもとに、国際親善奨学金などの補助金プログラムが開始されました。国際親善奨学生としては1951年に緒方貞子さんが選ばれました。

緒方さんは国連難民高等弁務官やJICA理事長などを歴任、まさしくロータリー財団の目的に貢献されたのではないのでしょうか。

1978年には「保健、飢餓追放、人間性尊重(3H)補助金プログラム」が開始され、翌年にフィリピンの子ども600万人にポリオの予防接種が行われました。

その後、深刻な景気後退の局面を迎えたことや、活動目的が増え過ぎた結果、2013年に未来の夢計画として「1. 教育的プログラム」「2. 人道的プログラム」「3. 特別プログラム(ポリオプラス)」に集約されました。

ポリオプラスの「プラス」には、子どものときにかかる伝染病(はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、他の感染症)との闘いを支えていく、という意味が込められています。

1985年にポリオプラスプログラムを開始し、125ヶ国で毎年35万人以上の子どもたちが

ポリオを発症していたのが、2014年のナイジェリアでの発症例を最後に、アフリカでの常在国はなくなりました。今年7月現在、パキスタンで13例、アフガニスタンで6例の発症例があるのみとなっています。

ロータリー財団が100周年を迎える本年度は、ポリオプラスの寄付としてお一人60ドルをお願いしています。ポリオワクチン一人分は60セントですので、60ドルの寄付で100人の子どもをポリオから守ることができます。

そのほかに年次基金寄付として一人160ドル、またベネファクターをクラブで1人以上、が目標となっています。

RIに加盟するのはRCで、ロータリアンはRCに入会した会員です。ロータリアンはRCを通じて、人頭分担金をRIに支払います。それに対しロータリー財団は、任意の寄付のみで支えられています。

財団は国際ロータリーとは別の法人です。この理由は、多額の資金のみを運営管理することと、税制上の優遇措置を財団も、寄付する我々も享受できるようにするためだと思います。

所得控除と税額控除の、どちらか有利な方法が選択できるようになりました。私もヴォケイション活動として、お手伝いをさせていただきます。

「米山月間に因んで」

▼米山委員会・

松井 良介 委員長

米山委員長は2回目の経験ですが、ざっくばらんに思うところをお話します。



米山奨学生に関してこれまで八尾RCでは、素晴らしい奨学生を迎えてきたと思います。一方で、その選考方法に少し疑問を感じるところがあるのも事実です。

当初、奨学制度が始まった経緯は、米山梅吉氏の功績をたたえるためですが、奨学生の選考基準には貧困救済もありました。しかし現在では、貧困救済の基準がないようです。

地区の勉強会で質問したところ、今は各大学から推薦を受けている、とのこと。これには大学が人物を保証してくれる、というメリットがあるようです。さらに、日本語をしゃべれるということも重要です。

ただ、彼らはもともと自費で日本に来ている留学生で、それよりも奨学金で初めて来日できる人を選ぶべき、という考え方もあると思います。せっかく皆様から集めた浄財ですので、有効に使う方法を考えねばなりません。

近年は日本でも貧困の問題が深刻化しています。その中で、こういうお金の使い方なのか、改めて考えてみる必要があるかもしれません。

理 事 会 議 事 録

日時: 2016年11月2日(水)

承認事項

- (1) 議事録承認
- (2) 会計報告
- (3) ベルビュー市教育視察団の歓迎昼食会
- (4) インターアクトクラブ年次大会

- (5) 聴覚障害児童受入校教材支援
- (6) パソコン設置費用
- (7) 2017-18年度地区委員会出向者募集
- (8) 2018-19年度ガバナー補佐立候補推薦書
- (9) 地区大会信任状

今後の予定

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 理事会	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 (休会)	24	25	26	27
28	29	30 ロータリー 研究会(名古屋)	11月			
		ロータリー 財団月間				

月	火	水	木	金	土	日
12月		1 疾病予防と 治療月間	2	3	4	
5	6	7 理事会 年次総会	8	9 地区大会	10	11
12	13	14 忘年家族会	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28 (休会)	29	30	31	

そのほかにも、たとえば反日教育が行われている国の学生に、奨学金を使うべきなのか、という議論もあります。地区の方に聞くと、中国からの奨学生は、減少傾向にあるそうです。

そうしたこともふまえ、地区の米山委員長には私の思いを伝えました。ガバナー補佐にも、選考基準の変更を依頼しました。先日卓話にお越しいただいた若林PGにもお話しさせていただきました。

皆さん「地区に持ちかえって検討する」とのことでしたが、このままでは何も変わらないような気がします。しかし、まずは声を上げることが大切だと思います。

賛同いただける方が増えていけば、それがやがて大きなうねりとなっていくのではないかと思います。

今年度、地区の寄付目標額は3万円です。

私自身がこのように考えている中でお願いしにくいところではありますが、それでも今年も多額のご寄付をお寄せいただいています。

ですからなおのこと、努力していきたいと考えております。時代の変化に応じて、やり方も考えていくべきではないかと思います。

ニコニコ箱

▼山本(昌)会長 秋も急速に深まり、今年も残りの少なさを、実感する時節になりました！本日もよろしく願い申し上げます。写真有難う。

▼田中副会長 写真有難う。

▼山陰幹事 ロータリー財団、米山特別寄付よろしくお願いします。写真有難う。

▼松本・中川(廣)会員 例会欠席お詫び。

▼寺坂会員 ついに後期高齢者になりましたトホホホ！！誕生内祝い。

▼山本(勝)会員 誕生内祝い。併せ

て欠席お詫び。

▼井川会員 10年ぶりのバッジ忘れ。

▼菅野会員 良いことがありました。

▼笠井会員 夫人誕生内祝い。例会欠席お詫び。

▼長竹会員 毎度コーヒー頂いてます。

▼松村会員 本日卓話宜しくお願ひします。

▼野村会員 写真ありません。良いことがありますように。

▼児林会員 誕生内祝い。写真有難う。

▼濱岡・居相・村本・今西・宇野・吉本・津田・新宮・澁谷・吉田・宮川・小谷・大槻・幡田・相馬会員 写真有難う。

▼西村会員 写真有難う。例会欠席お詫び。

▼中西(広)会員 坂本さん、中川(将)さん、田中さん、宮川さん先日はお世話になり、ありがとうございました。

出席報告

月日	会員数	出席	(内出席規定適用免除者)	出席率	メイクアップ	確定出席率
10/19	58	36	4	73.47%	0	73.47%
10/26	58	42	7	80.77%		
11/2	58	42	6	82.35%		